

初年次看護学生のレポートを書く力に関する分析

岩月すみ江*・伊藤洋子**・神澤絢子

鈴木真由美・矢澤玲子

Analysis of Beginner Nursing Students' Ability to Write Reports

Sumie IWATSUKI*, Yoko ITOH**, Ayako KANZAWA

Mayumi SUZUKI and Reiko YAZAWA

Abstract : OBJECTIVE: The purpose of this study is for instructors to evaluate students' reports according to a report checklist and obtain suggestions for future basic nursing education as well as clarify beginner nursing students' writing ability. METHODS: 3 researchers read students' reports respectively and evaluated them according to a report checklist consisting of 26 items on a 5-point scale, and the average of the scores given by the 3 researchers was considered the student's score. Statistical package SPSS was used for analysis. Descriptive statistics of the 25 items was calculated, the students were then divided into 2 groups of high-scoring and low-scoring students and the variances were tested using Welch's test.

RESULTS: Most students did well in items related to following report writing rules. Students' abilities to quote, revise, consider materials from several aspects, differentiate objective facts and their own opinions clearly and express, etc. were low.

DISCUSSION: All of the students' abilities associated with the basis of report writing such as information retrieval skills, critical thinking and logical explanation were insufficient, and the need to teach students those areas after they have enrolled in the college was suggested. In addition, it is impossible to supplement all those only with first-year education and those areas need to be cultivated in stages after students' enrollment in the college.

Key words : 看護学生 (a student nurse), 書く力 (ability to write), クリティカル・シンキング (critical thinking), まとめる力 (ability to summarize)

はじめに

看護という専門職において文章を書くという能力は、重要な意味をもつ。看護記録は、看護実践の一連の過程を記録したものと定義されている¹⁾。情報収集によって得られた患者の状態、看護計画、看護実践に対する患者の反応や結果などを記録することによって継続的な関わりを可能にし、医療職種間での情

報の共有やチーム医療に貢献する。看護記録は看護実践の評価にも活用され、それは看護の質の管理につながる。さらには、法的証拠書類としての意味もあり、看護記録には正確性や客観性も求められる。このように、看護記録には正確性、客観性、論理性が求められ、看護基礎教育においても看護を文章で表現できるようにすることは重要な要素の一つに位置づけられている²⁻⁶⁾。

2012年2月22日受付；2012年4月17日受理

*前飯田女子短期大学准教授 **前飯田女子短期大学教授

看護を文章で表現できるようになるためには、ただ単に出来事をことばにするだけでは十分ではない。薬理学、微生物学、解剖学など基礎医学の理解と同時に、生活者としての視点や、人が病むということの社会的・心理的影響の理解などそれらを統合した理解が必要である。対象が置かれている状況を理解し、チーム医療の良い担い手となるためには、目の前で起こっている事象と理論を結び付け、文章として表現できる能力が求められる。看護学生がレポートを書くことは、こうした能力を高めていく良い機会である。

レポートを書く行為は、テーマに応じた適切な情報収集から始め、その情報を理解したうえで批判的に情報を吟味する⁷⁾ことが含まれる。ただ単に、情報を収集して羅列するだけでなく、リテラシー能力を発揮し自己の考えを表現する能力は、看護学生だけでなく全ての学士に求められている能力である。全米カレッジ・大学協会(AAC&U)は2007年に『新たな地球時代における大学の学習』という報告書を作成した⁸⁾。文系・理系の別なく全ての学士課程に必要な共通のラーニング・アウトカムズ(learning outcomes)として「批判的思考」と「文書によるコミュニケーション能力」を決定し、在学中にどれだけその能力が伸張したかを測定しその情報を公開することにした。

日本においても「学士課程教育の構築に向けて」の中央教育審議会の答申では、学部・学科や専門分野を問わず、汎用的に学士号にふさわしい能力・スキル・態度特性等を包含する概念として「ジェネリックスキル(generic skills)」という概念に言及している⁹⁾。具体的には、1) コミュニケーション能力、2) チームワーク、2) 問題発見力、4) 問題解決能力、5) 批判的思考力、6) リーダーシップ、7) 時間管理、8) 自己管理等の能力とされている。

これらジェネリックスキルの測定には、FD評価のベンチマーク(bench mark)として

代表的な学生による主観的評価が挙げられる。しかし、あるカリキュラムが有効であったかどうか、目指す卒業生像に向かっているかの評価は、多面的に行われる方がFDの理念にかなっている。その理由として、学生による主観的評価、つまりアンケートによる満足度等の調査にはバイアス(bias)がかかりやすいこと、知り得るデータの広さには限界があること等が挙げられる。教科の評価を満足度として捉えた時、好きな教員や教科には概して高い評価が付きやすい。また、到達度の主観的評価は、学生が評価者として成熟しているかどうかにかかわらず、学生による主観的評価と教員による客観的評価にはズレが生じる。これもまた、学生の認知と教員の認知の違いによって起こる問題である。つまり、教科のFDは様々なベンチマークを基に包括的に評価されるべきである。

本学看護学科では教育目標を具現化するための方向性として、「体験から経験への深化」を目標に掲げ、体験を通して感じたことをことばや文章で表現できることをめざしている。この目標を具体的に達成する一つの方法として、ゼミナールの時間を活用しいくつかの試みを行っている。初年次では、ノートのとり方や情報検索の仕方、レポート作成についてなどの内容を含み、対応するテキスト『こう学習すればわかる 聴く・読む・調べる・書くコツはこれだ』(以下、ゼミナールテキスト)も作成した¹⁰⁾。このゼミナールテキストの内容は、「聴く力」「読む力」「調べる力」「まとめる力・書く力」の4つの章で構成されている。

今回、ゼミナールの時間に「まとめる力・書く力」について学生に説明し、ゼミナールテキストを活用してレポートに取り組む課題を設定する機会を得た。この課題で、学生が作成したレポートを分析することで、初年次看護学生の書く力が明らかになり、看護学生のジェネリックスキルを涵養するためのカリキュラムを構築する際の一資料として活用できないか

と考えた。この取り組みによって、入学して間もない看護学生が、医療に関する包括的なテーマを与えられた時、どのように解釈し情報リテラシー能力 (information literacy) を発揮するのか、また、その表現能力はどの程度なのか等が明らかになると考える。

目 的

学生がゼミナールの課題として書いたレポートを、レポートチェックリストに沿って教員が評価し、学生の書く力の現状を明らかにするとともに、今後の看護基礎教育への示唆を得ることを目的とする。

用語の操作的定義

まとめる力：テーマを満たすレポートの作成のために必要な情報収集をし、要点を集約する能力と定義する。

書く力：まとめる力に加え、自己と他者の意見を区別しながら自己の考えを論理的に文章で表現できる能力とする。また、文法的に正しいことを前提とする。

方 法

本研究は、教員によるレポート評価を基にした量的研究である。

1. 研究期間

平成23年6月～12月

2. 研究対象

本学看護学科1年次(66名)の学生がゼミナール課題に提出したレポート

3. 研究方法

1) ゼミナール課題について

看護学科1年次学生に対して、ゼミナールテキストを使用しながら「まとめる力・書く力」についての説明を6月上旬に行った。ゼミナールの時間内におおよそ50分程度、テキストを使用しつつレポートの書き方について説明した。その後、レポートは実際に書くことによって良い練習になることを説明し、テ

マに沿って3,200字程度のレポートを書く課題を提示した。テーマは『患者のQOLを優先させる医療のあり方について』とした。このテーマは幅広い内容を包含するので、例を示しながらレポートの書き方を説明し、サブテーマはそれぞれの学生が考えた視点・切り口で展開するように指示した。他にレポート規定についても説明した。

2) 評価方法・データ収集方法

(1) 偏った評価を避けるため、1人の学生のレポートを3名の研究者でそれぞれ読み、「レポートチェックリスト」¹¹⁾に従って「できている」を5「できていない」を1とした5段階評価をつけた。レポートチェックリストは26項目から構成されている(資料1参照)。

(2) レポートチェックリストは「知へのステップ改訂版」の巻末のチェックリストを参考に研究者らが作成した¹²⁾。また、他文献^{13,14)}からもレポートの構成要素、推敲に関する内容を吟味し、チェックリスト項目の一般性、整合性を確認した。

(3) 26項目に対する研究者3名の平均点をその学生の得点とし、データとした。

3) 分析方法

データを基にSPSS statistics 18.0を使用し、それぞれの項目の基本的統計量の算出をした。次に、得点の高い学生の群と低い学生の群の2群に分けて平均の差をt検定(Welch法)した。

4) 倫理的配慮

当該学生に対し研究の趣旨と倫理的配慮を書面と口頭で説明、書面にて同意を得た。

- (1) レポートの使用、調査研究に対する自由参加の保証をすること
- (2) 個人が特定されることは決していないこと
- (3) 参加の可否によっていかなる不利益も生じないこと
- (4) 得られたデータの目的外の使用をしないこと
- (5) 希望者には個人のレポート評価結果の公

開をすること
 (6) 研究結果はまとめられ論文として発表されること

結 果

以下〈 〉は、チェックリスト項目を指し示す。65名分のレポートが分析対象となった。チェックリスト項目にある〈図・表の表記の仕方が正しい〉については、レポートのテーマが図表を必要とするテーマではなく、提出されたレポートも図表を載せているレポートが多くなかったため分析対象外とした。最終的な分析項目は25項目となった。

25項目の基本統計を表1に、各項目の平均をグラフにしたものを図1に示す。

最も平均点が高い項目は、〈指示された場所への提出〉平均=4.939であった。それに引き続き、〈指示された期限内に提出〉平均=

4.879, 〈指示された綴じ方になっている〉平均=4.803などのレポートの規定に関する項目が高くほとんどの学生ができていた。しかし、レポート規定である〈指示された文字数を守っている〉については、平均=2.273となり、レポートの規定に関する項目の中では比較的低い結果となった。

最も平均点が低かった項目は、〈引用の仕方が正しい〉平均=1.364であった。続いて〈文献の表記の仕方が正しい〉平均=1.545, 〈推敲を何度かしている〉平均=1.879, 〈十分に資料を検討〉平均=1.970, 〈自分の主張を裏付けるための的確な説明〉平均=2.061, 〈序論—本論—結論の構成になっている〉平均=2.182, 〈事実と意見を明確に分ける〉平均=2.197, 〈1つの見方ではなく多側面から考える〉平均=2.227の順であった。学生の傾向として、多側面に資料を検討したうえ

表1 チェックリストの各項目の基本統計量

n = 65

カテゴリ	内 容 ・ 構 成								
チェック項目	テーマと内容がずれていない	自分の考えを述べる	自分の主張を裏付けるための的確な説明	事実と意見を明確に分ける	論理の飛躍がない	十分に資料を検討	1つの見方ではなく多側面から考える	序論—本論—結論の構成になっている	
平均値	2.758	2.727	2.061	2.197	2.439	1.970	2.227	2.182	
不偏分散	0.710	0.971	0.766	0.961	0.773	0.645	0.609	1.043	
標準偏差	0.842	0.985	0.875	0.980	0.879	0.803	0.780	1.021	
標準誤差	0.104	0.121	0.108	0.121	0.108	0.099	0.096	0.126	
カテゴリ	形 式 ・ 推 敲								
チェック項目	文体が統一されている	用語の挿れがない	用語・略語の正しい使用	話し言葉の使用がない	引用の仕方が正しい	文献の表記の仕方が正しい	句読点の使い方が適切	長い文章になっていない	誤字・脱字・変換ミスがない
平均値	3.273	3.015	2.712	3.091	1.364	1.545	2.636	3.182	2.530
不偏分散	0.909	0.631	0.762	1.315	0.512	0.990	1.035	0.551	1.391
標準偏差	0.953	0.794	0.873	1.147	0.715	0.995	1.017	0.742	1.180
標準誤差	0.117	0.098	0.107	0.141	0.088	0.122	0.125	0.091	0.145
カテゴリ	形 式 ・ 推 敲	既 定 の 順 守						全項目の平均	
チェック項目	記号・符号の使い方が正しい	推敲を何度かしている	指示された期限内に提出	指示された場所への提出	指示された文字数を守っている	指示された用紙サイズ、フォントである	指示された表紙の様式になっている		指示された綴じ方になっている
平均値	2.939	1.879	4.789	4.939	2.273	4.258	3.591	4.803	2.859
不偏分散	1.073	1.031	0.477	0.119	2.478	1.117	2.338	0.714	0.683
標準偏差	1.036	1.015	0.691	0.345	1.574	1.057	1.529	0.845	0.827
標準誤差	0.128	0.125	0.085	0.043	0.194	0.130	0.188	0.104	0.102

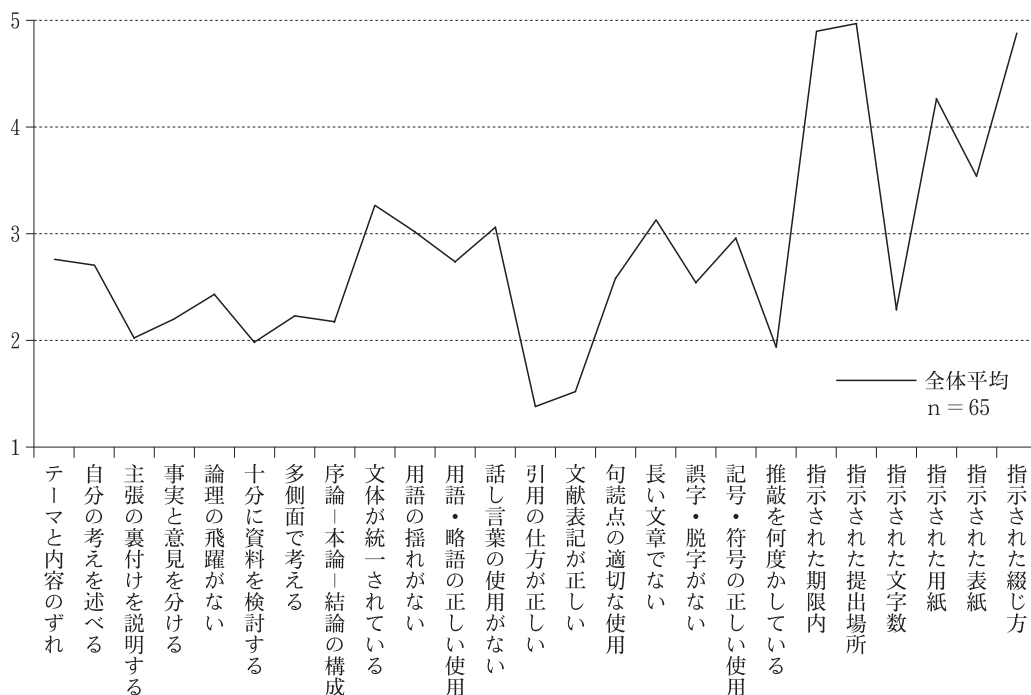


図1 チェックリストの各項目平均

で、事実と意見を分けて論理的に説明することが苦手であることが明らかになった。引用や文献表記についても不十分な結果であった。

個人の平均得点を基にしたヒストグラムを図2に示す。ヒストグラムの結果を基に、評価点の高いレポート群n=35(以下、高い群)と評価点の低いレポート群n=30(以下、低い

群)の2群に分け、それぞれの項目をt検定した(表2)。有意差を認めなかった項目は4項目で<指示された期限内に提出>、<指示された場所への提出>、<指示された綴じ方になっている>、<推敲を何度かしている>であった。これらから、レポートの提出に関する最低限の規定を守ることに關しては、全体

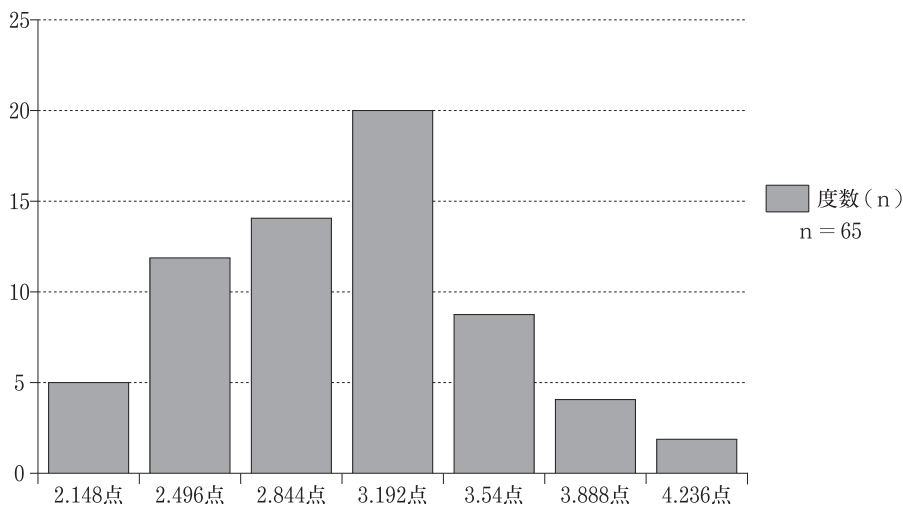


図2 個人得点平均のヒストグラム

表2 評価点の高いレポート群・低いレポート群の2群のt検定(Welch)

項目	評価2群	n	平均値	標準偏差	F値	平均の差	有意確率 (両側)																																																																																																																																																																																																																																																																																												
テーマと内容がずれていない	低い群	30	2.267	0.783	1.683	-0.904	0.000																																																																																																																																																																																																																																																																																												
	高い群	35	3.171	0.664				自分の考えを述べる	低い群	30	2.100	0.746	1.364	-1.186	0.000	高い群	35	3.286	0.825	自分の主張を裏付けるための的確な説明	低い群	30	1.567	0.672	0.453	-0.919	0.000	高い群	35	2.486	0.818	事実と意見を明確に分ける	低い群	30	1.567	0.624	2.379	-1.204	0.000	高い群	35	2.771	0.877	論理の飛躍がない	低い群	30	1.900	0.814	0.620	-0.986	0.000	高い群	35	2.886	0.676	十分に資料を検討している	低い群	30	1.600	0.667	0.042	-0.686	0.000	高い群	35	2.286	0.789	1つの見方でなく多側面から考える	低い群	30	1.800	0.703	0.032	-0.800	0.000	高い群	35	2.600	0.651	序論-本論-結論の構成になっている	低い群	30	1.567	0.848	0.006	-1.147	0.000	高い群	35	2.714	0.860	文体は統一されている	低い群	30	2.667	0.909	6.229	-1.133	0.000	高い群	35	3.800	0.632	用語の揺れがない	低い群	30	2.800	0.601	7.928	-0.400	0.038	高い群	35	3.200	0.901	用語・略語の正しい使用	低い群	30	2.367	0.761	0.590	-0.633	0.003	高い群	35	3.000	0.874	話し言葉を使用していない	低い群	30	2.333	1.018	4.151	-1.410	0.000	高い群	35	3.743	0.817	引用の仕方が正しい	低い群	30	1.033	0.180	18.105	-0.624	0.000	高い群	35	1.657	0.873	文献の表記の仕方が正しい	低い群	30	1.200	0.543	14.978	-0.657	0.005	高い群	35	1.857	1.192	句読点の使い方が適切	低い群	30	2.167	0.910	0.026	-0.862	0.000	高い群	35	3.029	0.954	長い文章になっていない	低い群	30	2.900	0.597	6.212	-0.529	0.003	高い群	35	3.429	0.778	誤字・脱字・変換ミスがない	低い群	30	2.033	1.080	0.003	-0.938	0.001	高い群	35	2.971	1.098	記号・符号の使い方が正しい	低い群	30	2.600	1.089	1.903	-0.657	0.011	高い群	35	3.257	0.886	推敲を何度かしている	低い群	30	1.633	0.950	0.007	-0.453	0.074	高い群	35	2.086	1.040	指示された期限内に提出	低い群	30	4.867	0.718	0.048	-0.019	0.914	高い群	35	4.886	0.676	指示された場所への提出	低い群	30	4.933	0.359	0.048	-0.010	0.914	高い群	35	4.943	0.338	指示された文字数を守っている	低い群	30	1.533	1.253	8.761	-1.296	0.000	高い群	35	2.829	1.636	指示された用紙サイズ、フォントである	低い群	30	3.667	1.243	13.315	-1.076	0.000	高い群	35	4.743	0.505	指示された表紙の様式になっている	低い群	30	2.767	1.460	6.251	-1.576	0.000	高い群	35	4.343	1.162	指示された綴じ方になっている	低い群	30	4.833	0.735	0.396	0.062	0.769
自分の考えを述べる	低い群	30	2.100	0.746	1.364	-1.186	0.000																																																																																																																																																																																																																																																																																												
	高い群	35	3.286	0.825				自分の主張を裏付けるための的確な説明	低い群	30	1.567	0.672	0.453	-0.919	0.000	高い群	35	2.486	0.818	事実と意見を明確に分ける	低い群	30	1.567	0.624	2.379	-1.204	0.000	高い群	35	2.771	0.877	論理の飛躍がない	低い群	30	1.900	0.814	0.620	-0.986	0.000	高い群	35	2.886	0.676	十分に資料を検討している	低い群	30	1.600	0.667	0.042	-0.686	0.000	高い群	35	2.286	0.789	1つの見方でなく多側面から考える	低い群	30	1.800	0.703	0.032	-0.800	0.000	高い群	35	2.600	0.651	序論-本論-結論の構成になっている	低い群	30	1.567	0.848	0.006	-1.147	0.000	高い群	35	2.714	0.860	文体は統一されている	低い群	30	2.667	0.909	6.229	-1.133	0.000	高い群	35	3.800	0.632	用語の揺れがない	低い群	30	2.800	0.601	7.928	-0.400	0.038	高い群	35	3.200	0.901	用語・略語の正しい使用	低い群	30	2.367	0.761	0.590	-0.633	0.003	高い群	35	3.000	0.874	話し言葉を使用していない	低い群	30	2.333	1.018	4.151	-1.410	0.000	高い群	35	3.743	0.817	引用の仕方が正しい	低い群	30	1.033	0.180	18.105	-0.624	0.000	高い群	35	1.657	0.873	文献の表記の仕方が正しい	低い群	30	1.200	0.543	14.978	-0.657	0.005	高い群	35	1.857	1.192	句読点の使い方が適切	低い群	30	2.167	0.910	0.026	-0.862	0.000	高い群	35	3.029	0.954	長い文章になっていない	低い群	30	2.900	0.597	6.212	-0.529	0.003	高い群	35	3.429	0.778	誤字・脱字・変換ミスがない	低い群	30	2.033	1.080	0.003	-0.938	0.001	高い群	35	2.971	1.098	記号・符号の使い方が正しい	低い群	30	2.600	1.089	1.903	-0.657	0.011	高い群	35	3.257	0.886	推敲を何度かしている	低い群	30	1.633	0.950	0.007	-0.453	0.074	高い群	35	2.086	1.040	指示された期限内に提出	低い群	30	4.867	0.718	0.048	-0.019	0.914	高い群	35	4.886	0.676	指示された場所への提出	低い群	30	4.933	0.359	0.048	-0.010	0.914	高い群	35	4.943	0.338	指示された文字数を守っている	低い群	30	1.533	1.253	8.761	-1.296	0.000	高い群	35	2.829	1.636	指示された用紙サイズ、フォントである	低い群	30	3.667	1.243	13.315	-1.076	0.000	高い群	35	4.743	0.505	指示された表紙の様式になっている	低い群	30	2.767	1.460	6.251	-1.576	0.000	高い群	35	4.343	1.162	指示された綴じ方になっている	低い群	30	4.833	0.735	0.396	0.062	0.769	高い群	35	4.771	0.942								
自分の主張を裏付けるための的確な説明	低い群	30	1.567	0.672	0.453	-0.919	0.000																																																																																																																																																																																																																																																																																												
	高い群	35	2.486	0.818				事実と意見を明確に分ける	低い群	30	1.567	0.624	2.379	-1.204	0.000	高い群	35	2.771	0.877	論理の飛躍がない	低い群	30	1.900	0.814	0.620	-0.986	0.000	高い群	35	2.886	0.676	十分に資料を検討している	低い群	30	1.600	0.667	0.042	-0.686	0.000	高い群	35	2.286	0.789	1つの見方でなく多側面から考える	低い群	30	1.800	0.703	0.032	-0.800	0.000	高い群	35	2.600	0.651	序論-本論-結論の構成になっている	低い群	30	1.567	0.848	0.006	-1.147	0.000	高い群	35	2.714	0.860	文体は統一されている	低い群	30	2.667	0.909	6.229	-1.133	0.000	高い群	35	3.800	0.632	用語の揺れがない	低い群	30	2.800	0.601	7.928	-0.400	0.038	高い群	35	3.200	0.901	用語・略語の正しい使用	低い群	30	2.367	0.761	0.590	-0.633	0.003	高い群	35	3.000	0.874	話し言葉を使用していない	低い群	30	2.333	1.018	4.151	-1.410	0.000	高い群	35	3.743	0.817	引用の仕方が正しい	低い群	30	1.033	0.180	18.105	-0.624	0.000	高い群	35	1.657	0.873	文献の表記の仕方が正しい	低い群	30	1.200	0.543	14.978	-0.657	0.005	高い群	35	1.857	1.192	句読点の使い方が適切	低い群	30	2.167	0.910	0.026	-0.862	0.000	高い群	35	3.029	0.954	長い文章になっていない	低い群	30	2.900	0.597	6.212	-0.529	0.003	高い群	35	3.429	0.778	誤字・脱字・変換ミスがない	低い群	30	2.033	1.080	0.003	-0.938	0.001	高い群	35	2.971	1.098	記号・符号の使い方が正しい	低い群	30	2.600	1.089	1.903	-0.657	0.011	高い群	35	3.257	0.886	推敲を何度かしている	低い群	30	1.633	0.950	0.007	-0.453	0.074	高い群	35	2.086	1.040	指示された期限内に提出	低い群	30	4.867	0.718	0.048	-0.019	0.914	高い群	35	4.886	0.676	指示された場所への提出	低い群	30	4.933	0.359	0.048	-0.010	0.914	高い群	35	4.943	0.338	指示された文字数を守っている	低い群	30	1.533	1.253	8.761	-1.296	0.000	高い群	35	2.829	1.636	指示された用紙サイズ、フォントである	低い群	30	3.667	1.243	13.315	-1.076	0.000	高い群	35	4.743	0.505	指示された表紙の様式になっている	低い群	30	2.767	1.460	6.251	-1.576	0.000	高い群	35	4.343	1.162	指示された綴じ方になっている	低い群	30	4.833	0.735	0.396	0.062	0.769	高い群	35	4.771	0.942																				
事実と意見を明確に分ける	低い群	30	1.567	0.624	2.379	-1.204	0.000																																																																																																																																																																																																																																																																																												
	高い群	35	2.771	0.877				論理の飛躍がない	低い群	30	1.900	0.814	0.620	-0.986	0.000	高い群	35	2.886	0.676	十分に資料を検討している	低い群	30	1.600	0.667	0.042	-0.686	0.000	高い群	35	2.286	0.789	1つの見方でなく多側面から考える	低い群	30	1.800	0.703	0.032	-0.800	0.000	高い群	35	2.600	0.651	序論-本論-結論の構成になっている	低い群	30	1.567	0.848	0.006	-1.147	0.000	高い群	35	2.714	0.860	文体は統一されている	低い群	30	2.667	0.909	6.229	-1.133	0.000	高い群	35	3.800	0.632	用語の揺れがない	低い群	30	2.800	0.601	7.928	-0.400	0.038	高い群	35	3.200	0.901	用語・略語の正しい使用	低い群	30	2.367	0.761	0.590	-0.633	0.003	高い群	35	3.000	0.874	話し言葉を使用していない	低い群	30	2.333	1.018	4.151	-1.410	0.000	高い群	35	3.743	0.817	引用の仕方が正しい	低い群	30	1.033	0.180	18.105	-0.624	0.000	高い群	35	1.657	0.873	文献の表記の仕方が正しい	低い群	30	1.200	0.543	14.978	-0.657	0.005	高い群	35	1.857	1.192	句読点の使い方が適切	低い群	30	2.167	0.910	0.026	-0.862	0.000	高い群	35	3.029	0.954	長い文章になっていない	低い群	30	2.900	0.597	6.212	-0.529	0.003	高い群	35	3.429	0.778	誤字・脱字・変換ミスがない	低い群	30	2.033	1.080	0.003	-0.938	0.001	高い群	35	2.971	1.098	記号・符号の使い方が正しい	低い群	30	2.600	1.089	1.903	-0.657	0.011	高い群	35	3.257	0.886	推敲を何度かしている	低い群	30	1.633	0.950	0.007	-0.453	0.074	高い群	35	2.086	1.040	指示された期限内に提出	低い群	30	4.867	0.718	0.048	-0.019	0.914	高い群	35	4.886	0.676	指示された場所への提出	低い群	30	4.933	0.359	0.048	-0.010	0.914	高い群	35	4.943	0.338	指示された文字数を守っている	低い群	30	1.533	1.253	8.761	-1.296	0.000	高い群	35	2.829	1.636	指示された用紙サイズ、フォントである	低い群	30	3.667	1.243	13.315	-1.076	0.000	高い群	35	4.743	0.505	指示された表紙の様式になっている	低い群	30	2.767	1.460	6.251	-1.576	0.000	高い群	35	4.343	1.162	指示された綴じ方になっている	低い群	30	4.833	0.735	0.396	0.062	0.769	高い群	35	4.771	0.942																																
論理の飛躍がない	低い群	30	1.900	0.814	0.620	-0.986	0.000																																																																																																																																																																																																																																																																																												
	高い群	35	2.886	0.676				十分に資料を検討している	低い群	30	1.600	0.667	0.042	-0.686	0.000	高い群	35	2.286	0.789	1つの見方でなく多側面から考える	低い群	30	1.800	0.703	0.032	-0.800	0.000	高い群	35	2.600	0.651	序論-本論-結論の構成になっている	低い群	30	1.567	0.848	0.006	-1.147	0.000	高い群	35	2.714	0.860	文体は統一されている	低い群	30	2.667	0.909	6.229	-1.133	0.000	高い群	35	3.800	0.632	用語の揺れがない	低い群	30	2.800	0.601	7.928	-0.400	0.038	高い群	35	3.200	0.901	用語・略語の正しい使用	低い群	30	2.367	0.761	0.590	-0.633	0.003	高い群	35	3.000	0.874	話し言葉を使用していない	低い群	30	2.333	1.018	4.151	-1.410	0.000	高い群	35	3.743	0.817	引用の仕方が正しい	低い群	30	1.033	0.180	18.105	-0.624	0.000	高い群	35	1.657	0.873	文献の表記の仕方が正しい	低い群	30	1.200	0.543	14.978	-0.657	0.005	高い群	35	1.857	1.192	句読点の使い方が適切	低い群	30	2.167	0.910	0.026	-0.862	0.000	高い群	35	3.029	0.954	長い文章になっていない	低い群	30	2.900	0.597	6.212	-0.529	0.003	高い群	35	3.429	0.778	誤字・脱字・変換ミスがない	低い群	30	2.033	1.080	0.003	-0.938	0.001	高い群	35	2.971	1.098	記号・符号の使い方が正しい	低い群	30	2.600	1.089	1.903	-0.657	0.011	高い群	35	3.257	0.886	推敲を何度かしている	低い群	30	1.633	0.950	0.007	-0.453	0.074	高い群	35	2.086	1.040	指示された期限内に提出	低い群	30	4.867	0.718	0.048	-0.019	0.914	高い群	35	4.886	0.676	指示された場所への提出	低い群	30	4.933	0.359	0.048	-0.010	0.914	高い群	35	4.943	0.338	指示された文字数を守っている	低い群	30	1.533	1.253	8.761	-1.296	0.000	高い群	35	2.829	1.636	指示された用紙サイズ、フォントである	低い群	30	3.667	1.243	13.315	-1.076	0.000	高い群	35	4.743	0.505	指示された表紙の様式になっている	低い群	30	2.767	1.460	6.251	-1.576	0.000	高い群	35	4.343	1.162	指示された綴じ方になっている	低い群	30	4.833	0.735	0.396	0.062	0.769	高い群	35	4.771	0.942																																												
十分に資料を検討している	低い群	30	1.600	0.667	0.042	-0.686	0.000																																																																																																																																																																																																																																																																																												
	高い群	35	2.286	0.789				1つの見方でなく多側面から考える	低い群	30	1.800	0.703	0.032	-0.800	0.000	高い群	35	2.600	0.651	序論-本論-結論の構成になっている	低い群	30	1.567	0.848	0.006	-1.147	0.000	高い群	35	2.714	0.860	文体は統一されている	低い群	30	2.667	0.909	6.229	-1.133	0.000	高い群	35	3.800	0.632	用語の揺れがない	低い群	30	2.800	0.601	7.928	-0.400	0.038	高い群	35	3.200	0.901	用語・略語の正しい使用	低い群	30	2.367	0.761	0.590	-0.633	0.003	高い群	35	3.000	0.874	話し言葉を使用していない	低い群	30	2.333	1.018	4.151	-1.410	0.000	高い群	35	3.743	0.817	引用の仕方が正しい	低い群	30	1.033	0.180	18.105	-0.624	0.000	高い群	35	1.657	0.873	文献の表記の仕方が正しい	低い群	30	1.200	0.543	14.978	-0.657	0.005	高い群	35	1.857	1.192	句読点の使い方が適切	低い群	30	2.167	0.910	0.026	-0.862	0.000	高い群	35	3.029	0.954	長い文章になっていない	低い群	30	2.900	0.597	6.212	-0.529	0.003	高い群	35	3.429	0.778	誤字・脱字・変換ミスがない	低い群	30	2.033	1.080	0.003	-0.938	0.001	高い群	35	2.971	1.098	記号・符号の使い方が正しい	低い群	30	2.600	1.089	1.903	-0.657	0.011	高い群	35	3.257	0.886	推敲を何度かしている	低い群	30	1.633	0.950	0.007	-0.453	0.074	高い群	35	2.086	1.040	指示された期限内に提出	低い群	30	4.867	0.718	0.048	-0.019	0.914	高い群	35	4.886	0.676	指示された場所への提出	低い群	30	4.933	0.359	0.048	-0.010	0.914	高い群	35	4.943	0.338	指示された文字数を守っている	低い群	30	1.533	1.253	8.761	-1.296	0.000	高い群	35	2.829	1.636	指示された用紙サイズ、フォントである	低い群	30	3.667	1.243	13.315	-1.076	0.000	高い群	35	4.743	0.505	指示された表紙の様式になっている	低い群	30	2.767	1.460	6.251	-1.576	0.000	高い群	35	4.343	1.162	指示された綴じ方になっている	低い群	30	4.833	0.735	0.396	0.062	0.769	高い群	35	4.771	0.942																																																								
1つの見方でなく多側面から考える	低い群	30	1.800	0.703	0.032	-0.800	0.000																																																																																																																																																																																																																																																																																												
	高い群	35	2.600	0.651				序論-本論-結論の構成になっている	低い群	30	1.567	0.848	0.006	-1.147	0.000	高い群	35	2.714	0.860	文体は統一されている	低い群	30	2.667	0.909	6.229	-1.133	0.000	高い群	35	3.800	0.632	用語の揺れがない	低い群	30	2.800	0.601	7.928	-0.400	0.038	高い群	35	3.200	0.901	用語・略語の正しい使用	低い群	30	2.367	0.761	0.590	-0.633	0.003	高い群	35	3.000	0.874	話し言葉を使用していない	低い群	30	2.333	1.018	4.151	-1.410	0.000	高い群	35	3.743	0.817	引用の仕方が正しい	低い群	30	1.033	0.180	18.105	-0.624	0.000	高い群	35	1.657	0.873	文献の表記の仕方が正しい	低い群	30	1.200	0.543	14.978	-0.657	0.005	高い群	35	1.857	1.192	句読点の使い方が適切	低い群	30	2.167	0.910	0.026	-0.862	0.000	高い群	35	3.029	0.954	長い文章になっていない	低い群	30	2.900	0.597	6.212	-0.529	0.003	高い群	35	3.429	0.778	誤字・脱字・変換ミスがない	低い群	30	2.033	1.080	0.003	-0.938	0.001	高い群	35	2.971	1.098	記号・符号の使い方が正しい	低い群	30	2.600	1.089	1.903	-0.657	0.011	高い群	35	3.257	0.886	推敲を何度かしている	低い群	30	1.633	0.950	0.007	-0.453	0.074	高い群	35	2.086	1.040	指示された期限内に提出	低い群	30	4.867	0.718	0.048	-0.019	0.914	高い群	35	4.886	0.676	指示された場所への提出	低い群	30	4.933	0.359	0.048	-0.010	0.914	高い群	35	4.943	0.338	指示された文字数を守っている	低い群	30	1.533	1.253	8.761	-1.296	0.000	高い群	35	2.829	1.636	指示された用紙サイズ、フォントである	低い群	30	3.667	1.243	13.315	-1.076	0.000	高い群	35	4.743	0.505	指示された表紙の様式になっている	低い群	30	2.767	1.460	6.251	-1.576	0.000	高い群	35	4.343	1.162	指示された綴じ方になっている	低い群	30	4.833	0.735	0.396	0.062	0.769	高い群	35	4.771	0.942																																																																				
序論-本論-結論の構成になっている	低い群	30	1.567	0.848	0.006	-1.147	0.000																																																																																																																																																																																																																																																																																												
	高い群	35	2.714	0.860				文体は統一されている	低い群	30	2.667	0.909	6.229	-1.133	0.000	高い群	35	3.800	0.632	用語の揺れがない	低い群	30	2.800	0.601	7.928	-0.400	0.038	高い群	35	3.200	0.901	用語・略語の正しい使用	低い群	30	2.367	0.761	0.590	-0.633	0.003	高い群	35	3.000	0.874	話し言葉を使用していない	低い群	30	2.333	1.018	4.151	-1.410	0.000	高い群	35	3.743	0.817	引用の仕方が正しい	低い群	30	1.033	0.180	18.105	-0.624	0.000	高い群	35	1.657	0.873	文献の表記の仕方が正しい	低い群	30	1.200	0.543	14.978	-0.657	0.005	高い群	35	1.857	1.192	句読点の使い方が適切	低い群	30	2.167	0.910	0.026	-0.862	0.000	高い群	35	3.029	0.954	長い文章になっていない	低い群	30	2.900	0.597	6.212	-0.529	0.003	高い群	35	3.429	0.778	誤字・脱字・変換ミスがない	低い群	30	2.033	1.080	0.003	-0.938	0.001	高い群	35	2.971	1.098	記号・符号の使い方が正しい	低い群	30	2.600	1.089	1.903	-0.657	0.011	高い群	35	3.257	0.886	推敲を何度かしている	低い群	30	1.633	0.950	0.007	-0.453	0.074	高い群	35	2.086	1.040	指示された期限内に提出	低い群	30	4.867	0.718	0.048	-0.019	0.914	高い群	35	4.886	0.676	指示された場所への提出	低い群	30	4.933	0.359	0.048	-0.010	0.914	高い群	35	4.943	0.338	指示された文字数を守っている	低い群	30	1.533	1.253	8.761	-1.296	0.000	高い群	35	2.829	1.636	指示された用紙サイズ、フォントである	低い群	30	3.667	1.243	13.315	-1.076	0.000	高い群	35	4.743	0.505	指示された表紙の様式になっている	低い群	30	2.767	1.460	6.251	-1.576	0.000	高い群	35	4.343	1.162	指示された綴じ方になっている	低い群	30	4.833	0.735	0.396	0.062	0.769	高い群	35	4.771	0.942																																																																																
文体は統一されている	低い群	30	2.667	0.909	6.229	-1.133	0.000																																																																																																																																																																																																																																																																																												
	高い群	35	3.800	0.632				用語の揺れがない	低い群	30	2.800	0.601	7.928	-0.400	0.038	高い群	35	3.200	0.901	用語・略語の正しい使用	低い群	30	2.367	0.761	0.590	-0.633	0.003	高い群	35	3.000	0.874	話し言葉を使用していない	低い群	30	2.333	1.018	4.151	-1.410	0.000	高い群	35	3.743	0.817	引用の仕方が正しい	低い群	30	1.033	0.180	18.105	-0.624	0.000	高い群	35	1.657	0.873	文献の表記の仕方が正しい	低い群	30	1.200	0.543	14.978	-0.657	0.005	高い群	35	1.857	1.192	句読点の使い方が適切	低い群	30	2.167	0.910	0.026	-0.862	0.000	高い群	35	3.029	0.954	長い文章になっていない	低い群	30	2.900	0.597	6.212	-0.529	0.003	高い群	35	3.429	0.778	誤字・脱字・変換ミスがない	低い群	30	2.033	1.080	0.003	-0.938	0.001	高い群	35	2.971	1.098	記号・符号の使い方が正しい	低い群	30	2.600	1.089	1.903	-0.657	0.011	高い群	35	3.257	0.886	推敲を何度かしている	低い群	30	1.633	0.950	0.007	-0.453	0.074	高い群	35	2.086	1.040	指示された期限内に提出	低い群	30	4.867	0.718	0.048	-0.019	0.914	高い群	35	4.886	0.676	指示された場所への提出	低い群	30	4.933	0.359	0.048	-0.010	0.914	高い群	35	4.943	0.338	指示された文字数を守っている	低い群	30	1.533	1.253	8.761	-1.296	0.000	高い群	35	2.829	1.636	指示された用紙サイズ、フォントである	低い群	30	3.667	1.243	13.315	-1.076	0.000	高い群	35	4.743	0.505	指示された表紙の様式になっている	低い群	30	2.767	1.460	6.251	-1.576	0.000	高い群	35	4.343	1.162	指示された綴じ方になっている	低い群	30	4.833	0.735	0.396	0.062	0.769	高い群	35	4.771	0.942																																																																																												
用語の揺れがない	低い群	30	2.800	0.601	7.928	-0.400	0.038																																																																																																																																																																																																																																																																																												
	高い群	35	3.200	0.901				用語・略語の正しい使用	低い群	30	2.367	0.761	0.590	-0.633	0.003	高い群	35	3.000	0.874	話し言葉を使用していない	低い群	30	2.333	1.018	4.151	-1.410	0.000	高い群	35	3.743	0.817	引用の仕方が正しい	低い群	30	1.033	0.180	18.105	-0.624	0.000	高い群	35	1.657	0.873	文献の表記の仕方が正しい	低い群	30	1.200	0.543	14.978	-0.657	0.005	高い群	35	1.857	1.192	句読点の使い方が適切	低い群	30	2.167	0.910	0.026	-0.862	0.000	高い群	35	3.029	0.954	長い文章になっていない	低い群	30	2.900	0.597	6.212	-0.529	0.003	高い群	35	3.429	0.778	誤字・脱字・変換ミスがない	低い群	30	2.033	1.080	0.003	-0.938	0.001	高い群	35	2.971	1.098	記号・符号の使い方が正しい	低い群	30	2.600	1.089	1.903	-0.657	0.011	高い群	35	3.257	0.886	推敲を何度かしている	低い群	30	1.633	0.950	0.007	-0.453	0.074	高い群	35	2.086	1.040	指示された期限内に提出	低い群	30	4.867	0.718	0.048	-0.019	0.914	高い群	35	4.886	0.676	指示された場所への提出	低い群	30	4.933	0.359	0.048	-0.010	0.914	高い群	35	4.943	0.338	指示された文字数を守っている	低い群	30	1.533	1.253	8.761	-1.296	0.000	高い群	35	2.829	1.636	指示された用紙サイズ、フォントである	低い群	30	3.667	1.243	13.315	-1.076	0.000	高い群	35	4.743	0.505	指示された表紙の様式になっている	低い群	30	2.767	1.460	6.251	-1.576	0.000	高い群	35	4.343	1.162	指示された綴じ方になっている	低い群	30	4.833	0.735	0.396	0.062	0.769	高い群	35	4.771	0.942																																																																																																								
用語・略語の正しい使用	低い群	30	2.367	0.761	0.590	-0.633	0.003																																																																																																																																																																																																																																																																																												
	高い群	35	3.000	0.874				話し言葉を使用していない	低い群	30	2.333	1.018	4.151	-1.410	0.000	高い群	35	3.743	0.817	引用の仕方が正しい	低い群	30	1.033	0.180	18.105	-0.624	0.000	高い群	35	1.657	0.873	文献の表記の仕方が正しい	低い群	30	1.200	0.543	14.978	-0.657	0.005	高い群	35	1.857	1.192	句読点の使い方が適切	低い群	30	2.167	0.910	0.026	-0.862	0.000	高い群	35	3.029	0.954	長い文章になっていない	低い群	30	2.900	0.597	6.212	-0.529	0.003	高い群	35	3.429	0.778	誤字・脱字・変換ミスがない	低い群	30	2.033	1.080	0.003	-0.938	0.001	高い群	35	2.971	1.098	記号・符号の使い方が正しい	低い群	30	2.600	1.089	1.903	-0.657	0.011	高い群	35	3.257	0.886	推敲を何度かしている	低い群	30	1.633	0.950	0.007	-0.453	0.074	高い群	35	2.086	1.040	指示された期限内に提出	低い群	30	4.867	0.718	0.048	-0.019	0.914	高い群	35	4.886	0.676	指示された場所への提出	低い群	30	4.933	0.359	0.048	-0.010	0.914	高い群	35	4.943	0.338	指示された文字数を守っている	低い群	30	1.533	1.253	8.761	-1.296	0.000	高い群	35	2.829	1.636	指示された用紙サイズ、フォントである	低い群	30	3.667	1.243	13.315	-1.076	0.000	高い群	35	4.743	0.505	指示された表紙の様式になっている	低い群	30	2.767	1.460	6.251	-1.576	0.000	高い群	35	4.343	1.162	指示された綴じ方になっている	低い群	30	4.833	0.735	0.396	0.062	0.769	高い群	35	4.771	0.942																																																																																																																				
話し言葉を使用していない	低い群	30	2.333	1.018	4.151	-1.410	0.000																																																																																																																																																																																																																																																																																												
	高い群	35	3.743	0.817				引用の仕方が正しい	低い群	30	1.033	0.180	18.105	-0.624	0.000	高い群	35	1.657	0.873	文献の表記の仕方が正しい	低い群	30	1.200	0.543	14.978	-0.657	0.005	高い群	35	1.857	1.192	句読点の使い方が適切	低い群	30	2.167	0.910	0.026	-0.862	0.000	高い群	35	3.029	0.954	長い文章になっていない	低い群	30	2.900	0.597	6.212	-0.529	0.003	高い群	35	3.429	0.778	誤字・脱字・変換ミスがない	低い群	30	2.033	1.080	0.003	-0.938	0.001	高い群	35	2.971	1.098	記号・符号の使い方が正しい	低い群	30	2.600	1.089	1.903	-0.657	0.011	高い群	35	3.257	0.886	推敲を何度かしている	低い群	30	1.633	0.950	0.007	-0.453	0.074	高い群	35	2.086	1.040	指示された期限内に提出	低い群	30	4.867	0.718	0.048	-0.019	0.914	高い群	35	4.886	0.676	指示された場所への提出	低い群	30	4.933	0.359	0.048	-0.010	0.914	高い群	35	4.943	0.338	指示された文字数を守っている	低い群	30	1.533	1.253	8.761	-1.296	0.000	高い群	35	2.829	1.636	指示された用紙サイズ、フォントである	低い群	30	3.667	1.243	13.315	-1.076	0.000	高い群	35	4.743	0.505	指示された表紙の様式になっている	低い群	30	2.767	1.460	6.251	-1.576	0.000	高い群	35	4.343	1.162	指示された綴じ方になっている	低い群	30	4.833	0.735	0.396	0.062	0.769	高い群	35	4.771	0.942																																																																																																																																
引用の仕方が正しい	低い群	30	1.033	0.180	18.105	-0.624	0.000																																																																																																																																																																																																																																																																																												
	高い群	35	1.657	0.873				文献の表記の仕方が正しい	低い群	30	1.200	0.543	14.978	-0.657	0.005	高い群	35	1.857	1.192	句読点の使い方が適切	低い群	30	2.167	0.910	0.026	-0.862	0.000	高い群	35	3.029	0.954	長い文章になっていない	低い群	30	2.900	0.597	6.212	-0.529	0.003	高い群	35	3.429	0.778	誤字・脱字・変換ミスがない	低い群	30	2.033	1.080	0.003	-0.938	0.001	高い群	35	2.971	1.098	記号・符号の使い方が正しい	低い群	30	2.600	1.089	1.903	-0.657	0.011	高い群	35	3.257	0.886	推敲を何度かしている	低い群	30	1.633	0.950	0.007	-0.453	0.074	高い群	35	2.086	1.040	指示された期限内に提出	低い群	30	4.867	0.718	0.048	-0.019	0.914	高い群	35	4.886	0.676	指示された場所への提出	低い群	30	4.933	0.359	0.048	-0.010	0.914	高い群	35	4.943	0.338	指示された文字数を守っている	低い群	30	1.533	1.253	8.761	-1.296	0.000	高い群	35	2.829	1.636	指示された用紙サイズ、フォントである	低い群	30	3.667	1.243	13.315	-1.076	0.000	高い群	35	4.743	0.505	指示された表紙の様式になっている	低い群	30	2.767	1.460	6.251	-1.576	0.000	高い群	35	4.343	1.162	指示された綴じ方になっている	低い群	30	4.833	0.735	0.396	0.062	0.769	高い群	35	4.771	0.942																																																																																																																																												
文献の表記の仕方が正しい	低い群	30	1.200	0.543	14.978	-0.657	0.005																																																																																																																																																																																																																																																																																												
	高い群	35	1.857	1.192				句読点の使い方が適切	低い群	30	2.167	0.910	0.026	-0.862	0.000	高い群	35	3.029	0.954	長い文章になっていない	低い群	30	2.900	0.597	6.212	-0.529	0.003	高い群	35	3.429	0.778	誤字・脱字・変換ミスがない	低い群	30	2.033	1.080	0.003	-0.938	0.001	高い群	35	2.971	1.098	記号・符号の使い方が正しい	低い群	30	2.600	1.089	1.903	-0.657	0.011	高い群	35	3.257	0.886	推敲を何度かしている	低い群	30	1.633	0.950	0.007	-0.453	0.074	高い群	35	2.086	1.040	指示された期限内に提出	低い群	30	4.867	0.718	0.048	-0.019	0.914	高い群	35	4.886	0.676	指示された場所への提出	低い群	30	4.933	0.359	0.048	-0.010	0.914	高い群	35	4.943	0.338	指示された文字数を守っている	低い群	30	1.533	1.253	8.761	-1.296	0.000	高い群	35	2.829	1.636	指示された用紙サイズ、フォントである	低い群	30	3.667	1.243	13.315	-1.076	0.000	高い群	35	4.743	0.505	指示された表紙の様式になっている	低い群	30	2.767	1.460	6.251	-1.576	0.000	高い群	35	4.343	1.162	指示された綴じ方になっている	低い群	30	4.833	0.735	0.396	0.062	0.769	高い群	35	4.771	0.942																																																																																																																																																								
句読点の使い方が適切	低い群	30	2.167	0.910	0.026	-0.862	0.000																																																																																																																																																																																																																																																																																												
	高い群	35	3.029	0.954				長い文章になっていない	低い群	30	2.900	0.597	6.212	-0.529	0.003	高い群	35	3.429	0.778	誤字・脱字・変換ミスがない	低い群	30	2.033	1.080	0.003	-0.938	0.001	高い群	35	2.971	1.098	記号・符号の使い方が正しい	低い群	30	2.600	1.089	1.903	-0.657	0.011	高い群	35	3.257	0.886	推敲を何度かしている	低い群	30	1.633	0.950	0.007	-0.453	0.074	高い群	35	2.086	1.040	指示された期限内に提出	低い群	30	4.867	0.718	0.048	-0.019	0.914	高い群	35	4.886	0.676	指示された場所への提出	低い群	30	4.933	0.359	0.048	-0.010	0.914	高い群	35	4.943	0.338	指示された文字数を守っている	低い群	30	1.533	1.253	8.761	-1.296	0.000	高い群	35	2.829	1.636	指示された用紙サイズ、フォントである	低い群	30	3.667	1.243	13.315	-1.076	0.000	高い群	35	4.743	0.505	指示された表紙の様式になっている	低い群	30	2.767	1.460	6.251	-1.576	0.000	高い群	35	4.343	1.162	指示された綴じ方になっている	低い群	30	4.833	0.735	0.396	0.062	0.769	高い群	35	4.771	0.942																																																																																																																																																																				
長い文章になっていない	低い群	30	2.900	0.597	6.212	-0.529	0.003																																																																																																																																																																																																																																																																																												
	高い群	35	3.429	0.778				誤字・脱字・変換ミスがない	低い群	30	2.033	1.080	0.003	-0.938	0.001	高い群	35	2.971	1.098	記号・符号の使い方が正しい	低い群	30	2.600	1.089	1.903	-0.657	0.011	高い群	35	3.257	0.886	推敲を何度かしている	低い群	30	1.633	0.950	0.007	-0.453	0.074	高い群	35	2.086	1.040	指示された期限内に提出	低い群	30	4.867	0.718	0.048	-0.019	0.914	高い群	35	4.886	0.676	指示された場所への提出	低い群	30	4.933	0.359	0.048	-0.010	0.914	高い群	35	4.943	0.338	指示された文字数を守っている	低い群	30	1.533	1.253	8.761	-1.296	0.000	高い群	35	2.829	1.636	指示された用紙サイズ、フォントである	低い群	30	3.667	1.243	13.315	-1.076	0.000	高い群	35	4.743	0.505	指示された表紙の様式になっている	低い群	30	2.767	1.460	6.251	-1.576	0.000	高い群	35	4.343	1.162	指示された綴じ方になっている	低い群	30	4.833	0.735	0.396	0.062	0.769	高い群	35	4.771	0.942																																																																																																																																																																																
誤字・脱字・変換ミスがない	低い群	30	2.033	1.080	0.003	-0.938	0.001																																																																																																																																																																																																																																																																																												
	高い群	35	2.971	1.098				記号・符号の使い方が正しい	低い群	30	2.600	1.089	1.903	-0.657	0.011	高い群	35	3.257	0.886	推敲を何度かしている	低い群	30	1.633	0.950	0.007	-0.453	0.074	高い群	35	2.086	1.040	指示された期限内に提出	低い群	30	4.867	0.718	0.048	-0.019	0.914	高い群	35	4.886	0.676	指示された場所への提出	低い群	30	4.933	0.359	0.048	-0.010	0.914	高い群	35	4.943	0.338	指示された文字数を守っている	低い群	30	1.533	1.253	8.761	-1.296	0.000	高い群	35	2.829	1.636	指示された用紙サイズ、フォントである	低い群	30	3.667	1.243	13.315	-1.076	0.000	高い群	35	4.743	0.505	指示された表紙の様式になっている	低い群	30	2.767	1.460	6.251	-1.576	0.000	高い群	35	4.343	1.162	指示された綴じ方になっている	低い群	30	4.833	0.735	0.396	0.062	0.769	高い群	35	4.771	0.942																																																																																																																																																																																												
記号・符号の使い方が正しい	低い群	30	2.600	1.089	1.903	-0.657	0.011																																																																																																																																																																																																																																																																																												
	高い群	35	3.257	0.886				推敲を何度かしている	低い群	30	1.633	0.950	0.007	-0.453	0.074	高い群	35	2.086	1.040	指示された期限内に提出	低い群	30	4.867	0.718	0.048	-0.019	0.914	高い群	35	4.886	0.676	指示された場所への提出	低い群	30	4.933	0.359	0.048	-0.010	0.914	高い群	35	4.943	0.338	指示された文字数を守っている	低い群	30	1.533	1.253	8.761	-1.296	0.000	高い群	35	2.829	1.636	指示された用紙サイズ、フォントである	低い群	30	3.667	1.243	13.315	-1.076	0.000	高い群	35	4.743	0.505	指示された表紙の様式になっている	低い群	30	2.767	1.460	6.251	-1.576	0.000	高い群	35	4.343	1.162	指示された綴じ方になっている	低い群	30	4.833	0.735	0.396	0.062	0.769	高い群	35	4.771	0.942																																																																																																																																																																																																								
推敲を何度かしている	低い群	30	1.633	0.950	0.007	-0.453	0.074																																																																																																																																																																																																																																																																																												
	高い群	35	2.086	1.040				指示された期限内に提出	低い群	30	4.867	0.718	0.048	-0.019	0.914	高い群	35	4.886	0.676	指示された場所への提出	低い群	30	4.933	0.359	0.048	-0.010	0.914	高い群	35	4.943	0.338	指示された文字数を守っている	低い群	30	1.533	1.253	8.761	-1.296	0.000	高い群	35	2.829	1.636	指示された用紙サイズ、フォントである	低い群	30	3.667	1.243	13.315	-1.076	0.000	高い群	35	4.743	0.505	指示された表紙の様式になっている	低い群	30	2.767	1.460	6.251	-1.576	0.000	高い群	35	4.343	1.162	指示された綴じ方になっている	低い群	30	4.833	0.735	0.396	0.062	0.769	高い群	35	4.771	0.942																																																																																																																																																																																																																				
指示された期限内に提出	低い群	30	4.867	0.718	0.048	-0.019	0.914																																																																																																																																																																																																																																																																																												
	高い群	35	4.886	0.676				指示された場所への提出	低い群	30	4.933	0.359	0.048	-0.010	0.914	高い群	35	4.943	0.338	指示された文字数を守っている	低い群	30	1.533	1.253	8.761	-1.296	0.000	高い群	35	2.829	1.636	指示された用紙サイズ、フォントである	低い群	30	3.667	1.243	13.315	-1.076	0.000	高い群	35	4.743	0.505	指示された表紙の様式になっている	低い群	30	2.767	1.460	6.251	-1.576	0.000	高い群	35	4.343	1.162	指示された綴じ方になっている	低い群	30	4.833	0.735	0.396	0.062	0.769	高い群	35	4.771	0.942																																																																																																																																																																																																																																
指示された場所への提出	低い群	30	4.933	0.359	0.048	-0.010	0.914																																																																																																																																																																																																																																																																																												
	高い群	35	4.943	0.338				指示された文字数を守っている	低い群	30	1.533	1.253	8.761	-1.296	0.000	高い群	35	2.829	1.636	指示された用紙サイズ、フォントである	低い群	30	3.667	1.243	13.315	-1.076	0.000	高い群	35	4.743	0.505	指示された表紙の様式になっている	低い群	30	2.767	1.460	6.251	-1.576	0.000	高い群	35	4.343	1.162	指示された綴じ方になっている	低い群	30	4.833	0.735	0.396	0.062	0.769	高い群	35	4.771	0.942																																																																																																																																																																																																																																												
指示された文字数を守っている	低い群	30	1.533	1.253	8.761	-1.296	0.000																																																																																																																																																																																																																																																																																												
	高い群	35	2.829	1.636				指示された用紙サイズ、フォントである	低い群	30	3.667	1.243	13.315	-1.076	0.000	高い群	35	4.743	0.505	指示された表紙の様式になっている	低い群	30	2.767	1.460	6.251	-1.576	0.000	高い群	35	4.343	1.162	指示された綴じ方になっている	低い群	30	4.833	0.735	0.396	0.062	0.769	高い群	35	4.771	0.942																																																																																																																																																																																																																																																								
指示された用紙サイズ、フォントである	低い群	30	3.667	1.243	13.315	-1.076	0.000																																																																																																																																																																																																																																																																																												
	高い群	35	4.743	0.505				指示された表紙の様式になっている	低い群	30	2.767	1.460	6.251	-1.576	0.000	高い群	35	4.343	1.162	指示された綴じ方になっている	低い群	30	4.833	0.735	0.396	0.062	0.769	高い群	35	4.771	0.942																																																																																																																																																																																																																																																																				
指示された表紙の様式になっている	低い群	30	2.767	1.460	6.251	-1.576	0.000																																																																																																																																																																																																																																																																																												
	高い群	35	4.343	1.162				指示された綴じ方になっている	低い群	30	4.833	0.735	0.396	0.062	0.769	高い群	35	4.771	0.942																																																																																																																																																																																																																																																																																
指示された綴じ方になっている	低い群	30	4.833	0.735	0.396	0.062	0.769																																																																																																																																																																																																																																																																																												
	高い群	35	4.771	0.942																																																																																																																																																																																																																																																																																															

の平均も高く、レポート評価に関わらず行えているといえた。〈推敲を何度かしている〉の項目に関しては、全体的な平均が低く、レポート評価の高い群と、低い群の区別なく行えていないという結果であった。

高い群と低い群の平均の差が1以上であった項目は、〈自分の考えを述べる〉(高い群の平均=3.286, 低い群の平均=2.100), 〈事実と意見を明確にわかる〉(高い群の平均=2.771, 低い群の平均=1.567), 〈序論—本論—結論の構成になっている〉(高い群の平均=2.714, 低い群の平均=1.567), 〈文体が統一されている〉(高い群の平均=3.800, 低い群の平均=2.667), 〈話し言葉を使用していない〉(高い群の平均=3.743, 低い群の平均=2.333), 〈指示された文字数を守っている〉(高い群の平均=2.829, 低い群の平均=1.533), 〈指示された用紙サイズ, フォントである〉(高い群の平均=4.743, 低い群の平均=3.667), 〈指示された表紙の様式になっている〉(高い群の平均=4.343, 低い群の平均=2.767)であった。

〈自分の考えを述べる〉, 〈事実と意見を明確にわかる〉, 〈序論—本論—結論の構成になっている〉, 〈指示された文字数を守っている〉の項目は、平均の差が大きいものの高い群も低い群も平均が低く、レポートの序論—本論—結論の形式を考慮して、字数を勘案しながらアウトラインを構築して論理的に述べていく能力について不十分であることがわかった。

つぎに平均の差が大きかった項目は〈テーマと内容がずれていない〉(高い群=3.171, 低い群=2.267), 〈自分の主張を裏付けるための的確な説明〉(高い群=2.486, 低い群=1.567), 〈論理の飛躍がない〉(高い群=2.886, 低い群=1.900), 〈1つの見方でなく多側面から考える〉(高い群=2.600, 低い群=1.800), 〈句読点の使い方が適切〉(高い群=3.029, 低い群=2.167), 〈誤字・脱字・変換ミスが

ない〉(高い群=2.971, 低い群=2.033)であった。これらの項目においても、高い群、低い群とも全体的に平均が低いことが明らかになった。

考 察

提出期限や用紙のサイズなど、レポートを提出する際の最低限の規定については全体的に行えているが、それ以外の項目においては不十分であり、入学後に何らかの支援が必要であると考えられる。良いレポートの三原則として、小笠原¹⁵⁾は「調査が十分にされた上で情報の吟味がされており、主張が明確で、自己の考えを具体的に語る努力をしているものである」と説明している。近年の急激なインターネットの普及により情報を得ることは非常に簡単にできるようになった。しかし、結果からは、調査すること、情報を吟味すること、自己の主張を論理的に説明することなど、レポートの根幹全てについて未熟であり、大学入学後何らかの教育を行う必要性が示唆された。また、これら全てを初年次教育のみで補うことは不可能であり、入学時から3年間の教育期間の中で段階的に養っていく姿勢が必要である。

レポートを書くためには、何を書くかというテーマが必要であり本研究でのテーマ設定は様々な切り口で述べるができるように大きくテーマ設定をした。このような大きなテーマ設定の場合は、自分で何を取り上げるか考えながら資料を探す必要に迫られる。レポートを書くための準備は、「何を書こうか」と思考した時から始まる。書くための準備を怠っては問いに答えることができない。文献を検索して、どの分野で誰が何を述べているのかという作業は、研究者にとっては当たり前の作業といえるが、初年次の学生にとっては馴染みのない作業であり、テキストだけではなく幅広く情報を検索して、良い文献を得るということは難しいと考える。よって、情

報検索能力や情報リテラシー能力を高めるための方略が必要である。学生は、信頼性の高い資料や文献を検索することに関する高校までの経験が浅いのではないかと推測する。ただ単に、インターネットを使用して一般論を調べるといふ力が必要なのではなく、前述のように、あるテーマに対してさまざまな角度からの意見を収集するためには、反対意見も含め広く情報を検索し、質の良い文献を探す能力が求められる。

代表的なインターネットの検索エンジンである Google で検索することを意味する「ググる」¹⁶⁾という言葉はすでに若者社会では馴染みのある言葉になったように思う。昨今の学生は IT (information technology) を活用して情報を得ることには抵抗がなく、何か分からないことがあれば直ぐに「ググって」調べている。このように、調べる能力は低くなく、むしろ柔軟に調べることのできる潜在的能力を秘めている。一方で、情報を得ることが答えを得ることと同義語になり、自分で考える能力の育成に弊害が生まれているという意見も多い。こうした現状を打開するための方略として大井¹⁷⁾は、文章を書くという知的作業が非常に有効であると述べている。情報検索については、初年次の早い時期に説明、実践し、その能力を養う工夫が必要である。

レポートのテーマに応えるべく情報検索する能力以外にも、資料を十分に検討すること、自分の主張を資料等を活用しながら説明づけるということも苦手であることがわかった。これには主に 2 つの能力を養うことが必要である。1 つは情報リテラシー能力であり、もう 1 つは情報をメタ化する能力である。

インターネットの普及によって誰しもが情報を発信することができるようになった。情報や知識は、経済を考えたり判断したりする際の原材料を提供するとドラッカー¹⁸⁾が述べているように、「知」ではなく「材料」といえる。さまざまなレベルの情報があふれている

現在では、情報を基にして取捨選択し創造的に関わる姿勢が必要不可欠である。ドラッカーはまた、情報の質について「情報は感情、価値、期待などの人間的属性を除去すればするほど、有効となり、信頼性が高くなる」と述べており、巷にあふれている情報から、信頼性がありかつ価値の高い情報を取捨選択して活用していく能力を育成していかなければならない。

情報はその発信者によりある程度の操作が働いているものと考え、情報の受け取り手という受動的な姿勢ではなく、受け取って判断して活用していくという能動的な使い手になるような教育が必要であると考えられる。そのためには、初年次からクリティカル・シンキング (critical thinking) を意識し、論理的に考えるトレーニングの機会が必要であろう。

クリティカル・シンキングは一般的に批判的思考と訳されることが多く、事物の良い点悪い点を決めて価値を定めること、事物の全体を理解して意見を加え改善することであり、学術的には、事物の内容や真偽基準を吟味して事物の全体像を明らかにし、そこからよりよいものを選びぬくこと¹⁹⁾といえる。また、批判的とは、自分や他人の物の見方・考え方を無反省かつ短絡的に受け入れるのではなく、自覚的に吟味することであり、「自分の思考の意識化」²⁰⁾といわれているように、情報リテラシー能力が基盤となっているといえる。情報を得た後に、集めた情報の質を意識的に考え判断する能力が必要である。

集められた情報はまた、集約され、分類され、抽象化された過程を経て自らの思考となっていく。外山²¹⁾は「思考の整理というのは、低次の思考を、抽象のハシゴを登って、メタ化していくことに他ならない」と述べ、自らの思考を深めるためには情報の意味を捉え抽象度を上げていく作業、つまり情報のメタ化が重要であると説明している。具体的な情報を沢山集めてもそのままでは断片的であり、

まとまった意味を持たない、しかしながら、集まった情報を要約し、関連づけ、自らの考えと混ぜあわせ抽象化していくことで思考が整理されていく。具体的な情報を、抽象化した思想に置き換えレポートで説明する時には、具体を提示しながら抽象を述べるような、具体と抽象のハシゴを行き来できるようになる教育が必要である。

抽象のハシゴを登ったり降りたりする能力は看護を学ぶための能力として重要である。なぜならば、ひとりの人間の全人的ケアには、医学的知識だけではなくその人の生活背景や価値観などの、非常に具体的で個別的な情報が重要になるからである。この具体的で個別的な情報を1次情報とし、要約し、関連を考え、抽象化する作業を行い、帰納的に看護実践を行っていく。看護実践の後には、その逆の過程をたどり、看護の経験を具体的な事象によって説明づけ、演繹的に看護の意味を振り返ることも必要である。

卒業時までの望ましい学生像を見据えながら、看護学生を書く力を伸ばすためには、カリキュラムの中に意識的にレポート課題を組み入れていく必要があると考える。また、今回の結果を受け、段階的な成長を目指したカリキュラム構築も必要であろう。例えば、事実と意見を分けて論理的に述べていく能力について、初年次では、文献のポイントをつかみ要約することに重点を置き、要約に対して簡単に自分の意見を付け加えることを繰り返し行うトレーニングをする。徐々にテーマ設定を大きくし、多側面から検討したまとまりのあるレポートを作成してみる。最終学年では、先行研究文献のリサーチ、クリティークや文献的考察ができることを目標に卒業研究に臨む。看護学生を書く力について段階的なラーニング・アウトカムズを設定し、適時評価・修正していく仕組みも必要である。

文献の引用の仕方や表記、事実と意見を明確に分けて表現すること等も不十分であるこ

とが明らかとなった。これらは、高校までに経験することが少なかったものと考え、大学でのレポートは、文献を引用しながら自説を説明するかたちを求められる。入学後、どのように引用するのか、どのように文献表記するのか等の技術を教育する機会が必要である。

文献を引用することに対する、倫理的観点からの教育も非常に大切であると考え、レポートを読んでいると、インターネット上のコンテンツをコピー＆ペーストしたいいわゆる「コピペ」を疑うレポートにしばしば遭遇する²²⁾。また、他人の書いたレポートを簡単に買えるサイトも出現している。ハッピーキャンパス²³⁾は自ら日本最大のレポートサイトと宣伝し、自社サイトの中でレポートの売り買いのシステムを構築している。これは他人のレポートの剽窃を促していることに他ならない。初学者として、良いレポートの形式や表現を真似することは一つの学び方であるが、形式や表現を真似することと剽窃することを明確に区別し、正しく引用できる教育が必要であると考えられる。

一方で、教員側も、学生に考えさせることの少ない課題提示をしていないか反省する必要がある。教員は学生の大学での学びを深める一つのツールとしてレポートをどのように課すか、どのように書いてもらうか真剣に再考する時が来ているのではないか。「コピペ」では書けないレポート課題の工夫も必要であろう。良いレポートを書く経験は、書き手の学問的成長をもたらす。あるテーマを考える際に、1つの資料だけが答えになるわけではなく、様々な資料を集め吟味して多側面から考えることが、学問的探究において不可欠なプロセスである。またそれらを文章にし、他者と共有することによってさらに学問的に深まっていく。

レポートの規定についてはほとんどの学生ができていたが、その中でもレポートの文字

数を守ることにについては相対的に低い結果であった。本研究での課題提示は3,200字程度の文字数の規定であったが、その文字数に達していないものが多かった。初学者にとっては3,200字の枠で事実と意見を分けながら論理的に述べていくのは難しい作業であったと推察する。また推敲についてもほとんどが行えていなかったことを考えると、添削・修正のやりとりを教員と学生が複数回行っていく工夫が必要であろう。

以上のことから、大学でレポートを書くことの意味や、良いレポートとはどのような姿であるのかといったメッセージを繰り返し伝えていく必要もあると考える。今回の試みにより、初年次の看護学生の書く力の一端が明らかになった。書く力を伸ばすことによって思考力も養われることから、初年次に書く力に対する何らかの教育を行うと共に、適切にラーニング・アウトカムズを設定しその伸張を評価していくようなしくみが必要である。

まとめ

1. レポート評価が高かったのは、レポートの規定に関する項目であった。
2. 引用や文献の表記に関する項目は平均点が最も低く、全体的に行えていなかった。
3. 多側面に資料を検討したうえで、事実と意見を分けて論理的に説明する力が不十分であった。
4. 情報検索、情報リテラシー、情報のメタ化などの能力を段階的に育成していく必要性が示唆された。

おわりに

本研究では、レポート評価を基に初年次の看護学生の書く力を明らかにする試みを行った。レポートを書くことに対し、学生がどのように捉えているかという主観的な調査も大切であるが、カリキュラムが有効であったかどうかの評価は多側面に捉えるべきである。

今回の試みによって初年次の看護学生の書く力の一端が明らかになった。次のステップとして、ラーニング・アウトカムズを明確にした上で卒業時までどのよう書く力が伸張したかを縦断的に調査し、カリキュラムを評価していく必要がある。

自己の看護を振り返り、体験から経験へと深化させていくためには、ことばで表現していく能力が必須と考える。大学教育では、提出されたレポートに対する評価を学生に返してはいても、レポートの書き方を指導する機会は少ない。初年次の学生に対してなんらかのレポート学習プログラムを構築し、良いレポートを書くトレーニングを繰り返し行うことで書く力が伸張していくのではないかと考える。

注

- 1) 社団法人日本看護協会編：看護業務基準。2006年度改訂版，<http://www.nurse.or.jp/home/publication/pdf/2007/kangokijyun2006.pdf> より入手可能。アクセス年月日 2011.12.1.
- 2) 柳井晴夫，石井秀宗：看護系大学において必要とされる教科科目・資質能力・スキルに関する調査研究，聖路加看護学会誌，11(1)，1-9，2007.
- 3) 日本看護協会監修：新版看護者の基本的責務 定義・概念／基本法／倫理，日本看護協会出版会，東京，2006.
- 4) 齋藤悦子監修：看護過程学習ガイド 思考プロセスからのアプローチ，学研，東京，1999，pp.2-13.
- 5) 黒田裕子：看護過程の教え方，医学書院，東京，2000，pp.1-13.
- 6) 小田正枝：看護過程がよくわかる本 理論を実践に活かす，照林社，東京，2002，pp.6-16.
- 7) アルファロ.R.(江本愛子監訳)：アルファロ 看護場面のクリティカルシンキング，

- 医学書院, 東京, 1996.
- 8) College Learning for the New Global Century: A report from the National Leadership Council for Liberal Education & America's Promise.
(英文) URL http://www.aacu.org/leap/documents/GlobalCentury_final.pdf より入手可能, アクセス年月日 2011. 12. 21.
- 9) 濱名 篤: 学士課程教育のアウトカム評価とジェネリックスキルの育成に関する国際比較研究, KAKEN 研究課題番号 19330190.
- 10) 飯田女子短期大学看護学科 初年次伝える力向上委員会 編: こう学習すればわかる - 聴く・読む・調べる・書く コツはこれだ-. 風越印刷, 2010.
- 11) 同上, 第4章 まとめる力, 書く力, p.45.
- 12) 学習技術研究会 著: 知へのステップ改訂版, 東京, 2006.
- 13) 澤田昭雄: 論文のレトリック-わかりやすいまとめ方-, 講談社, 東京, 2006.
- 14) 阿部紘久: 文章力の基本, 日本実業出版社, 2009.
- 15) 小笠原喜康: 大学生のためのレポート・論文術, 講談社, 東京, 2002, p.209.
- 16) インターネットの検索エンジンは, 様々なものがあるが中でも Google による検索エンジンのシェアは高い, この検索エンジンを使用して情報や画像を検索することを「ググる」と表現していることがある. 「グーグル」を略した「ググ」に名詞を動詞化する接尾語「る」をつけたものとも, 「グーグルで検索する」を略したともいわれており, 大辞泉をはじめとする辞書にも掲載されている.
- 17) 鈴木 健, 大井恭子, 竹前文夫: クリティカルシンキングと教育, 世界思想社, 東京, 2006, pp.100-104.
- 18) P.F. ドラッカー著, 宮本喜一訳: ドラッカーの講義, アチーブメント出版, 東京, 2010.
- 19) 水寄知子, 江藤裕之: 「批判」の意味-論文クリティークとは何か」を考える一手段として, 長野県看護大学紀要, 8, 11-19, 2006.
- 20) 道田泰司: 批判的思考の諸概念-人はそれを何だと考えているか-. 琉球大学教育学部紀要, 59, 109-127, 2001.
- 21) 外山滋比古: 思考の整理学, ちくま文庫, 東京, 1986. pp.74-78.
- 22) 米澤 誠: レポート作成におけるコピペ防止策 コピペを超えるライティング授業デザイン, 情報管理, 52(5), 276-285, 2009.
- 23) ハッピーキャンパス: <<http://www.happycampus.co.jp/>> (26 Dec. 2011).

【資料1】

レポートチェックリスト

チェック レ	チェック項目	
	内容・ 構成	テーマと内容がズレていないか
		自分の考えを述べているか
		自分の主張を裏付けるための説明は的確か
		事実と意見を明確にわけているか
		論理の飛躍はないか
		十分に資料を検討しているか
		1つの見方だけでなく多側面から考えているか
		序論－本論－結論の構成になっているか
	形式・ 推敲	文体は統一されているか
		用語の揺れはないか
		用語・略語は正しく使用しているか
		話し言葉を使用していないか
		引用の仕方は正しいか
		文献の表記の方法は正しいか
		図・表の表記の仕方は適切か*
		句読点の使い方は適切か
		長い文章になっていないか
		誤字・脱字・変換ミスはないか
	規定の 順守	記号・符号の使い方は正しいか
		何回か推敲を重ねたか
		指示された期限内の提出か
		指示された場所に提出しているか
		指示された文字数を守っているか
		指示された用紙サイズ、フォントになっているか
	指示された表紙の様式になっているか	
	指示された綴じ方(ホチキス・クリップなど)になっているか	

*この項目については、対象となるレポートが少なかったため、分析項目から除外した。